



「ふれあいの杜 さがみ湖」からの眺望

第45期 年次報告書

2025年1月1日 ▶ 2025年12月31日

人が未来—Next Technology Frontier®

Alps 株式会社 アルプス技研

証券コード：4641

Contents

経営理念・ごあいさつ	01
第12次5ヵ年計画	03
サステナビリティに関する当社の取組み ..	07
トピックス	08
配当政策	09
決算ハイライト	10
セグメント情報	11
連結財務諸表	12
会社概要/株式の状況	13

経営理念 *Philosophy*

Heart to

ごあいさつ *To Our Shareholders*

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。
ここに「第45期年次報告書」をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

代表取締役会長 渡邊 信之

代表取締役社長 須藤 泰志

当連結会計年度(2025年1月1日～
2025年12月31日)におけるわが国
経済は、雇用・所得環境の改善が続
く中で、物価上昇の影響などから資
材の高騰やトランプ関税に関する影
響が自動車産業を中心にみられたも
のの、企業の投資意欲は依然高く緩
やかな回復基調で推移いたしました。

一方で、ウクライナや中東地域をは
じめとした地政学リスクは引き続
き高く、米国の通商政策や中国経済
の内需停滞などの世界情勢の不安
定さから、依然として先行き不透明
な状況が続いております。こうした
社会・経済環境のなか、大手製造業
各社は、競争優位に向けた研究開発

Heart

社会や企業の発展も、個人の成長も技術開発も、全て人間関係が基本であることを認識し「人と人との心のつながりを大切にしよう」という意味を表しています。

の先行投資を維持しており、当社グループに対する要請は堅調に推移いたしました。

当社グループの中核である技術者派遣事業では、全社を挙げて、先端技術分野や成長が期待できる環境分野の技術教育を強化し、チーム派遣等の営業施策と連動した取組みにより、高稼働率を維持しました。以上のような施策の結果、総稼働人数、契約単価はともに上昇いたしました。

当社グループは、2023年に「技術

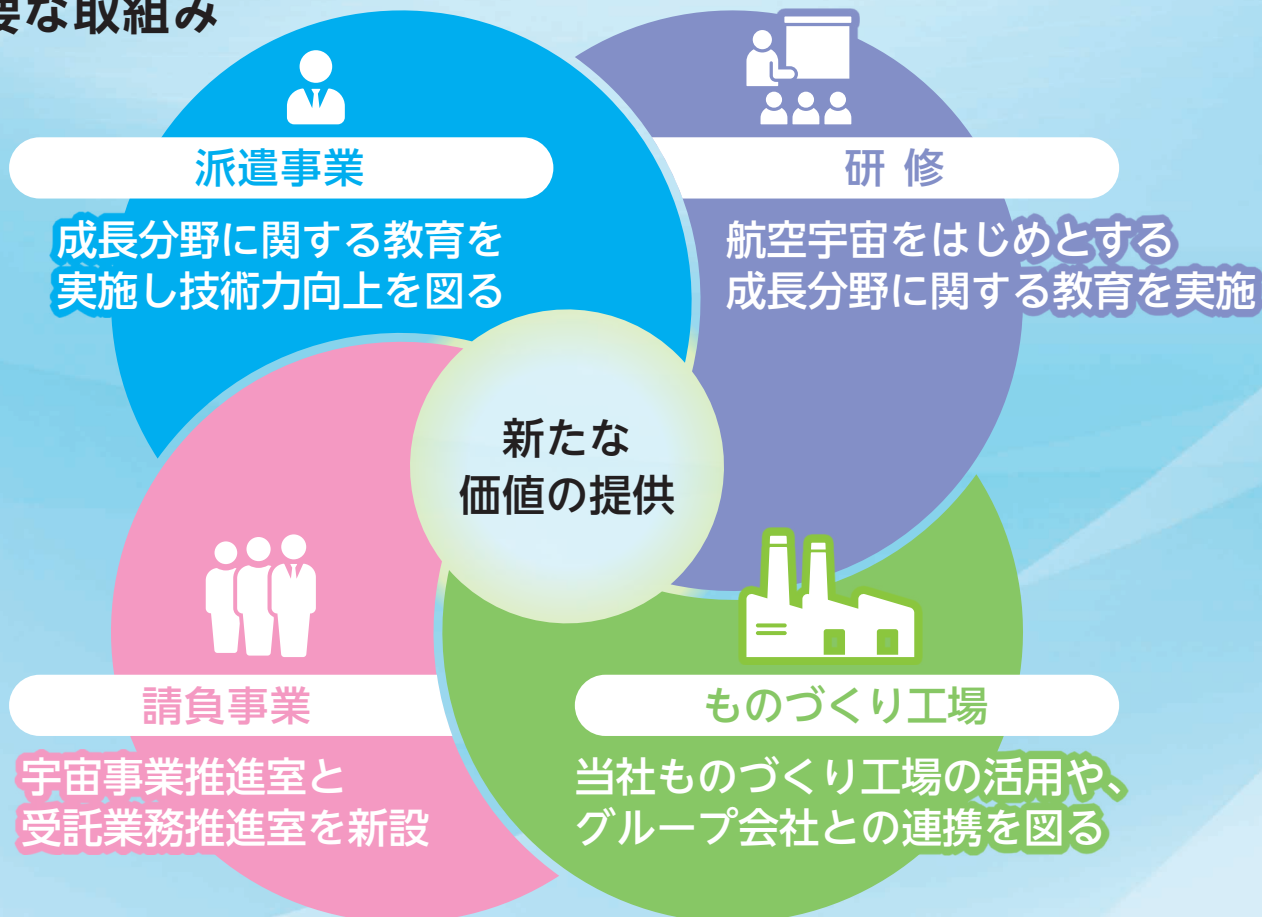
を活用し共創社会のパートナーへ挑戦」という中期経営計画を掲げ、アウトソーシングサービス事業の強化はもとより、農業・介護を始めとする社会的課題の解決に資する新たな事業分野の開拓と、請負事業の強化やものづくり事業の拡大に向けた施策を推進しております。

4つの骨子

- ① 技術系アウトソーシング事業の新領域への挑戦
- ③ 持続可能で豊かな社会の創生へ貢献

「① 技術系アウトソーシング事業

主要な取組み



共創社会のパートナーへ挑戦」

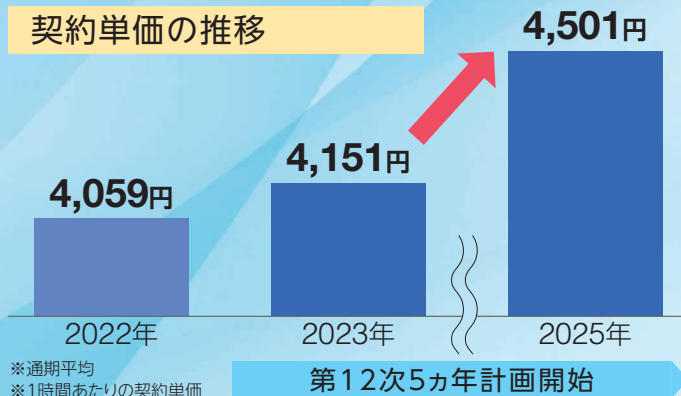
② 新たな収益の柱を創る

④ デジタル化で多様な人材が活躍する組織・風土の醸成

「新領域への挑戦」の進捗

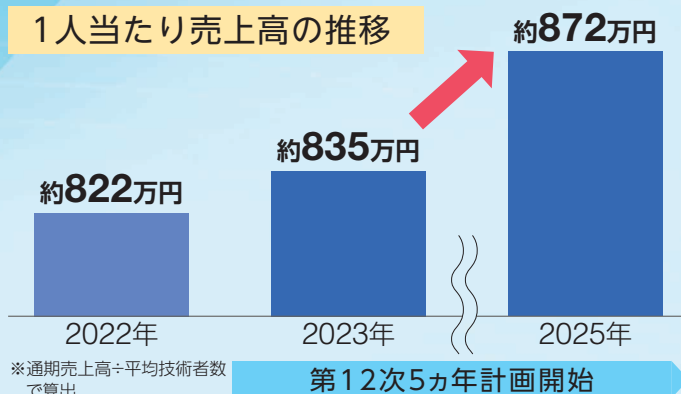
取組みの評価指標

契約単価の推移



新領域・成長分野へのシフトにより、価値の向上を実現。結果として契約単価の伸び率も上昇しています。

1人当たり売上高の推移



単価の上昇により、着実に売上高が増加しています。今後は請負事業の強化やものづくり工場の活用により、1人当たり売上高のさらなる増加を目指します。

地域のもつ資源を通じた産地と消費地を繋ぐ流通網の構築

とかちでの取組み

2024年11月 農作物の生産販売事業を開始

「おんとま」（温泉熱で育ったミニトマト）
の生産販売を開始いたしました。



2025年12月 加工事業を開始

包括協定を結ぶJA木野と連携してさつまいもの
生産・加工・販売事業を開始いたしました。



南魚沼での取組み

金誠館では、地域の魅力発信の一環として、
新米などの物販を始めました。また、地元で
飼育された「温泉すっぽん」や企業と連携し
た宿泊・宴会プランも展開しており
ます。

公式HPはこちら▶



会の創生へ貢献」の進捗

「ふれあいの杜 さがみ湖」の運営を通じた社会の創生

人と自然のふれあいの創出

「ふれあいの杜 さがみ湖」周辺では、NPO法人ふれあい自然塾がボランティア活動により花壇の整備を実施しております。

引き続き入居者様を募集しております。

詳細は公式HPをご確認ください▶



地域の賑わい創出

2025年8月「ふれあいの杜 さがみ湖」の隣接地に「ふれあい さがみ湖 屋台村」をオープンしました。飲食店起業家の育成と地域の賑わい創出・活性化を目指します。



サステナビリティに関する当社の取組み

気候変動に関する取組み

● 全国各拠点で清掃ボランティアを実施中



→2025年11月に相模原市
美化運動推進功労者として
表彰されました。

人的資本に関する取組み

働きやすさ

● シニア制度・役職定年を廃止

→年齢に関わらず働ける環境を整備しております。

● 管理職に占める女性の割合：7.3%

→2026年3月までの目標6.0%を達成しております。

リスキリング

● 会社が用意する研修講座数：1,047講座

→成長分野（宇宙・環境等）向けの研修を実施しております。

● エンジニアが自主的に企画実行した勉強会

→開催回数：2,793回 参加数：延べ約35,000人

トピックス

SICかわらばんNo.100号の巻頭を松井創業者最高顧問が飾りました

2026年1月15日(木)発行の『SICかわらばん-地域版-』の巻頭を当社創業者最高顧問の松井利夫が飾りました。



SICかわらばん
HPはこちら



2026年1月28日～30日に「2026国際宇宙産業展ISIEX」に出展しました

(株)デジタル・スパイスが開発に携わったロボットや当社グループの宇宙事業に関する展示、研修体制等の魅力を発信してまいりました。



「第4回CMパロディ動画コンテスト」開催のお知らせ

『人と人との心のつながり』を、CMを通してより多くの人へ伝えたいという思いから、開催しております。皆さんの心つながるパロディ動画をお待ちしております。

応募期間 2026年4月1日～2026年9月30日

結果発表 2026年11月下旬～2026年12月上旬頃(予定)



応募詳細は
こちら



過去の
受賞作品

配当政策

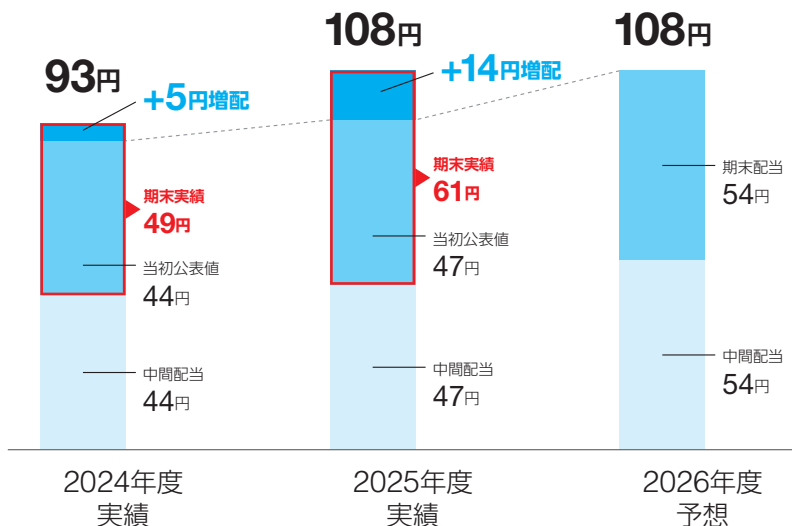
当期の配当について

当社は2025年12月株主還元を強化し、経営環境の変化に柔軟に対応するため、配当方針を見直しました。新方針では、連結ベースの配当性向を原則50%以上とします。

当期は、計画を上回った当期純利益の増加分をすべて配当原資に充当し、1株あたり14円の増配を決定しました。期末配当は61円、通期配当は108円となります。

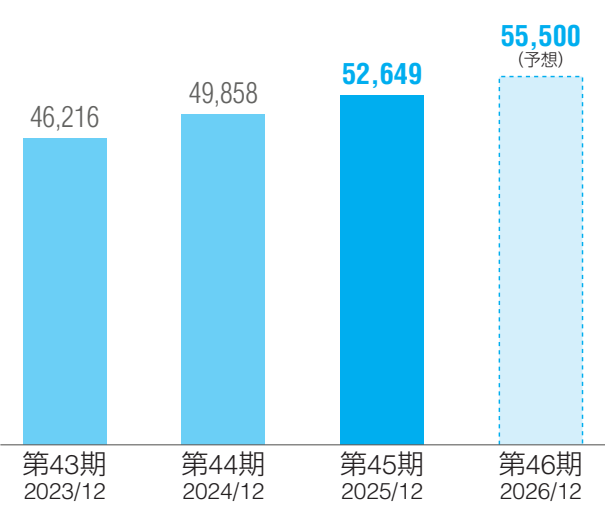
配当に関する基本方針

- 連結ベースでの配当性向50%以上を基本とする
- 中間配当金は年間配当金の50%を目処とする
- 業績にかかわらず年間配当10円を維持する(安定配当の見地)

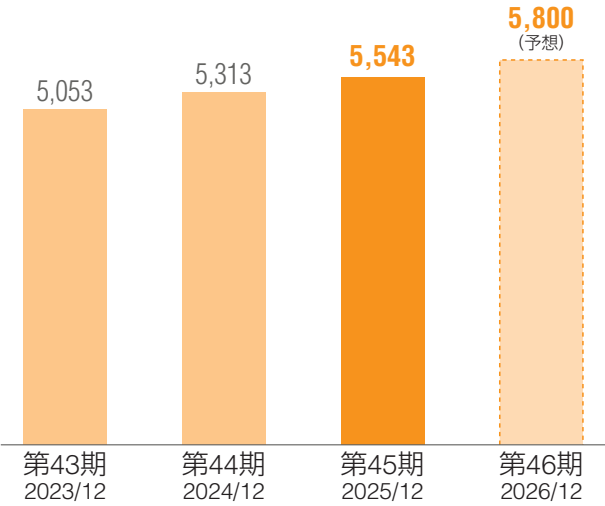


決算ハイライト

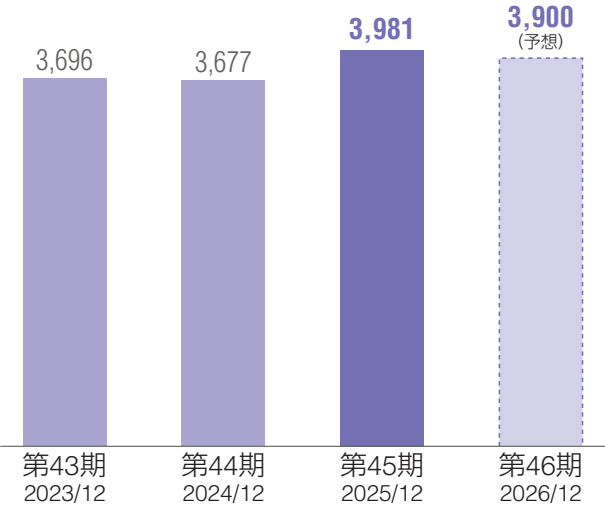
売上高 (百万円)



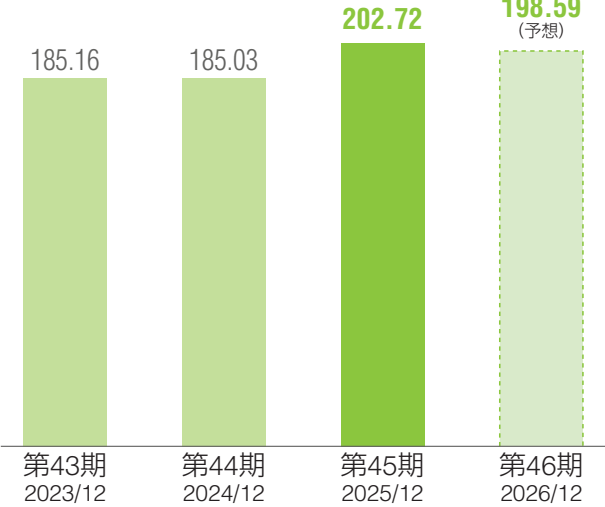
経常利益 (百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



1株当たり当期純利益 (円)



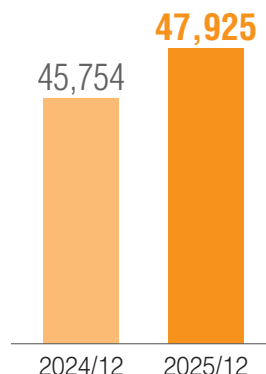
セグメント情報

アウトソーシングサービス事業

人材獲得競争が激化しているなかにあっても優秀な人材を確保するため、リファラル採用等の施策に注力いたしました。また、先端技術分野や成長が期待できる環境分野の技術教育を強化し、チーム派遣等の営業施策と連動した取組みにより、引き続き稼働率は高水準を維持し契約単価も上昇いたしました。その結果、当連結会計年度における売上高は479億25百万円（前年同期比4.7%増）、営業利益は49億26百万円（同0.9%増）となりました。

2025年12月期
(単位：百万円)

売上高



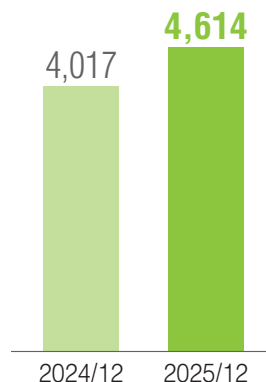
営業利益



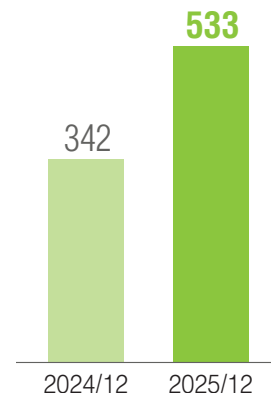
グローバル事業

当連結会計年度における売上高は46億14百万円（前年同期比14.9%増）、営業利益は5億33百万円（同55.6%増）となりました。

売上高



営業利益



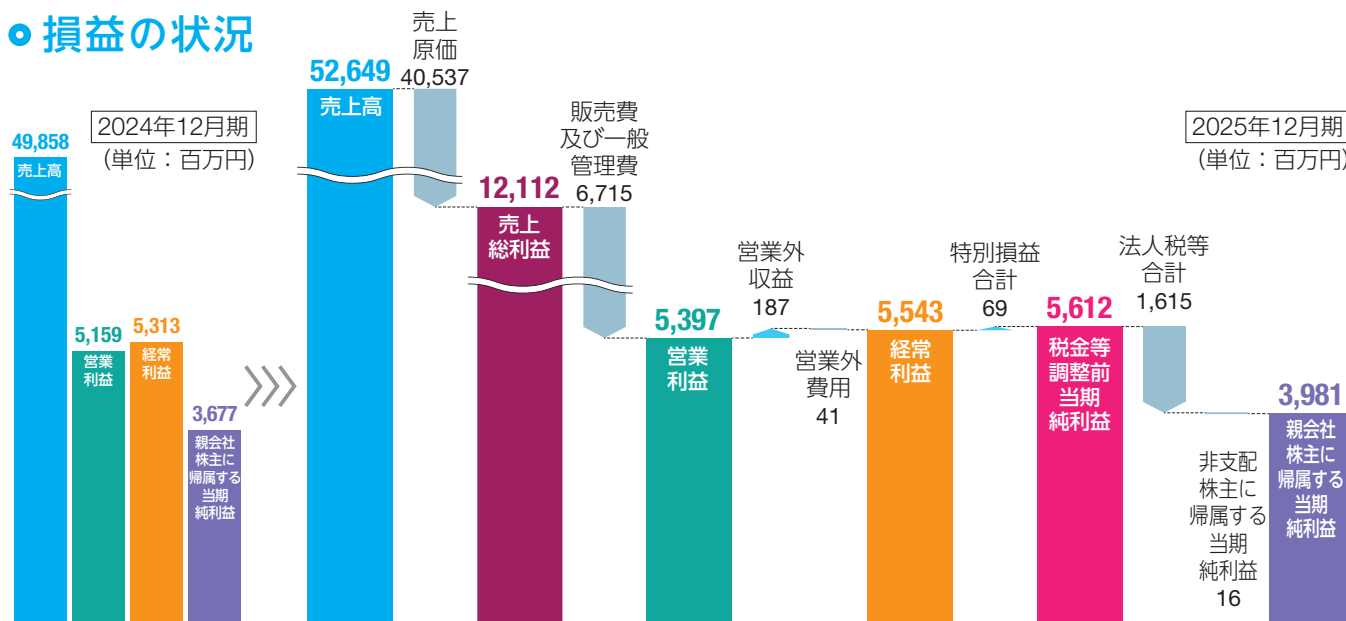
連結財務諸表

詳細はWEBサイトをご覧ください。

<https://www.alpsgiken.co.jp/ir/library/index.html>

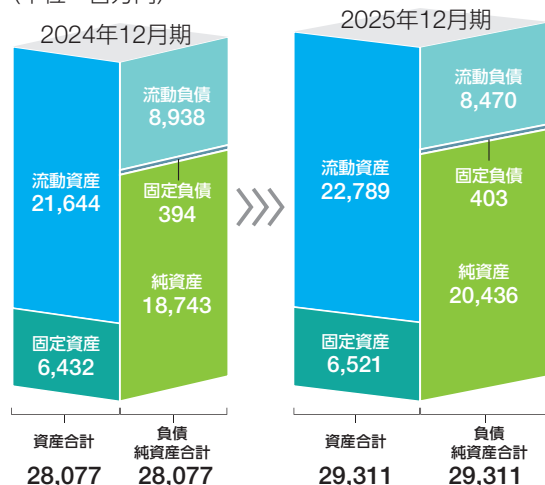


● 損益の状況

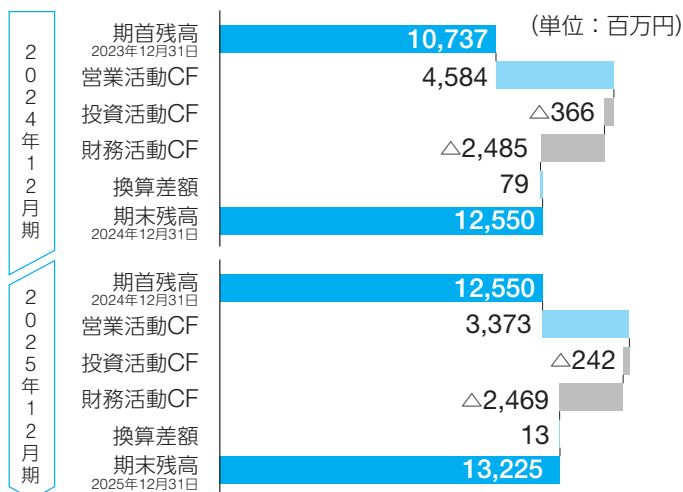


● 資産・負債・純資産の状況

(単位：百万円)



● キャッシュ・フローの状況



会社概要 (2026年3月26日現在)

会社概要

商号 株式会社アルプス技研
英訳名 Altech Corporation
本社 〒220-6218
神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目3番5号
クイーンズタワーC 18階
TEL.045-640-3700 (代表)

アルプス技研第1ビル

〒252-0131
神奈川県相模原市緑区西橋本五丁目4番12号

アルプス技研第2ビル

〒252-0131
神奈川県相模原市緑区西橋本一丁目16番18号

創業 1968年7月
設立 1971年1月
資本金 23億4,716万円
拠点 国内30拠点
(営業所、ものづくりセンター室、分室)

創業者

創業者 最高顧問 松井 利夫

取締役・監査役

代表取締役会長	渡邊 信之
代表取締役社長	須藤 泰志
常務取締役	松本 喜代一
取締役	太田 秀幸
取締役	清水 立志
取締役(社外)	野坂 英吾
取締役(社外)	呉 雅俊
取締役(社外)	四條 たか子
常勤監査役	牧野 眞
監査役(社外)	賀谷 浩志
監査役(社外)	原 剛志
補欠監査役	甘粕 潔

(注)1. 取締役のうち、野坂英吾氏、呉雅俊氏、四條たか子氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役です。

2. 監査役のうち、賀谷浩志氏、原剛志氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

事業所一覧/グループ会社

国内拠点 (30拠点)

●北日本事業部

札幌営業所 とかち分室 北上営業所 仙台営業所
郡山営業所

●北関東事業部

新潟営業所 宇都宮営業所 日立営業所
つくば営業所 高崎営業所 大宮営業所

●南関東事業部

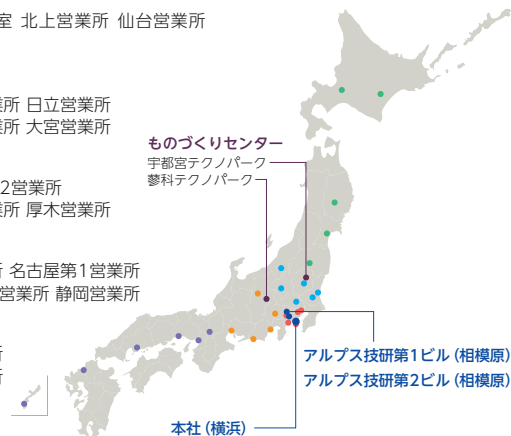
東京第1営業所 東京第2営業所
相模原営業所 横浜営業所 厚木営業所

●中日本事業部

松本営業所 甲府営業所 名古屋第1営業所
名古屋第2営業所 浜松営業所 静岡営業所

●西日本事業部

京都営業所 大阪営業所
姫路営業所 広島営業所
福岡営業所 沖縄分室



国内グループ会社 (6社)

(株) アルプスビジネスサービス

技術職・事務職の人材派遣事業、
登録支援事業、人材教育事業

(株) アルプスアグリキャリア

農業分野へのアウトソーシング事業

(株) デジタル・スパイス

ソフトウェア及びハードウェア開発・設計・製造事業、
技術者派遣事業

(株) アルプスケアハート

訪問介護及びその他居宅介護サービス事業、
サービス付き高齢者向け住宅の運営

(株) DONKEY

小型多機能型ロボットの研究開発～販売、
データ活用サービスの提供

(株) アルプスリージョナルパートナーズ

地域の魅力を生かした地方創生事業

海外拠点



① ヤンゴン支店

- ミャンマー国内における人材育成事業
- エンジニアリングサービス事業 等

海外グループ会社 (3社)

② 臺灣阿爾卑斯技研股份有限公司 台湾アルプス技研

- プラント設備機器、工場設備機器の設計・製作・据付及びメンテナンス事業
- 総合人材サービス事業

③ 阿邇貝司機電技術(上海)有限公司 アルテック上海

- プラント設備機器、工場設備機器の設計・製作・据付及びメンテナンス事業
- 技術人材ソリューション事業

④ ALPSGIKEN MYANMAR CO., LTD. ミャンマーアルプス技研

- 人材育成事業、エンジニアリング事業

株式の状況

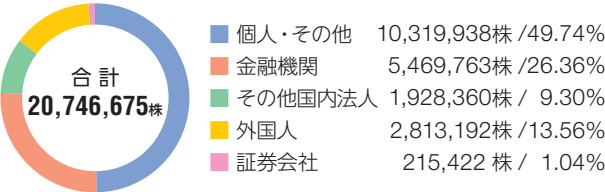
発行可能株式総数 42,900,000株
発行済株式の総数 20,746,675株
株主数 25,404名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
アルプス技研従業員持株会	2,110,731	10.75
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 その他信託口	1,362,700	6.94
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 投資信託口	937,300	4.77
公益財団法人とかち財団	748,000	3.81
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND	616,796	3.14
株式会社横浜銀行	580,707	2.96
株式会社東邦銀行	471,629	2.40
野村信託銀行株式会社 (投信口)	437,300	2.22
株式会社日本カストディ銀行 投資信託口	397,200	2.02
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505044	328,200	1.67

(注)1. 当社は、自己株式を1,129,747株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。また、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

所有者別株式分布状況



「ふれあいの杜 さがみ湖」ショートステイ/宿泊体験がスタート!

入居者様・地域の方に支えられ、お陰様で1周年。
新しいサービスとして、ショートステイ/宿泊
体験をご用意いたしました。自然豊かな相模
湖での暮らしを、健康な方はもちろん、サポ-
トが必要な方も、ご家族の不在時に安心して
ご滞在いただけます。
職員一同、ご利用を心よりお待ちしております。



詳細・お問合せは、「ふれあいの杜 さがみ湖」までお願いいたします。(担当:齊藤)

お電話(フリーコール) 0120-197-433 受付時間 9:00~18:00 (年中無休)

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
期末配当金受領株主確定日 12月31日
中間配当金受領株主確定日 6月30日
定時株主総会 毎年3月
株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
TEL.0120-782-031 (通話料無料)
○インターネットによるダウンロード
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
TEL.0120-232-711 (通話料無料)
(郵送先)
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場
1単元の株式数 100株
公告の方法 電子公告により行います。
<https://www.alpsgiken.co.jp/ir/index.shtml>
やむを得ない事由により、電子公告によることが
できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(株式に関する手続き)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社アルプス技研

〒220-6218
神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目3番5号
クイーンズタワーC18階
TEL.045-640-3700 (代表)
<https://www.alpsgiken.co.jp/>

お問合せ先 経営企画部 経営企画・IR課
E-mail: ir-kouhou@alpsgiken.co.jp



当社公式キャラクター

「アルス」:
ラテン語で「技術・才能」

UD
FONT

この報告書は、FSC®認証紙と、
環境に優しい植物油インキを使用
して印刷しています。

